

0. はじめに

中学校の学習では、生徒が将来自立した社会人として自分の人生を主体的に歩いていくための基礎となる「学力」*1を育みます。その中、文部科学省より2021年度4月から改訂学習指導要領が全国一斉に実施されることになりました。この改訂により、今までと学習内容と学習評価が大きく変わりました。また、本校では、生徒の潜在的な可能性を見つけ育み、未来を自分の力で切り開いていける生徒の育成を目指しております。

このことから、改めて東橋内中学校の学習活動、学習評価について保護者の皆様や生徒の皆さんと共有し、生徒一人ひとりにあった適切な指導、評価をしていきたいという思いで本書を作成いたしました。

*1 「学力」とは、教科の知識や未知の問題に対して継続的に解決する力等のことです。

1. 中学校の勉強について

中学校の教科は、国語、数学、社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語の9教科10科目となります。小学校よりも科目数が多くなり、内容もとても難しくなります。小学校に比べて進むスピードも速くなり、授業だけでは追いつかなくなります。そのため、家庭での「予習・復習」が大切です。例えば、「法隆寺」を見学する場合、何も学習せずに観に行くと、ただの古い建物としか思いません。しかし、前もって調べ学習をしておく、「世界最古の木造建築物」や「聖徳太子が建築したこと」など事前に知識を入れて実際に見ることができると、見方が変わってきます。これが、「予習」のすごさです。予習では、次回どのような内容を学ぶのか教科書などを通じて調べることで、予習しないで授業に臨むときとは異なる気持ちで授業に向かうことができます。

また、授業を受けた後、今回学んだことを自分なりに整理する時間として復習を行います。この授業では、どのようなことを学び、何が大切だったのかを行うのが復習です。この「予習・復習」を行うことで、「自分をコントロールする力（自己調整力、メタ認知）」を育てることができます。

家庭学習は自分との勝負になります。家庭では、ゲームをする時間などが自由にありますが、勉強する気持ちを持って取り組むことにより、自分自身をコントロールする力を身につけることができます。そのためにも毎日家庭学習を行う習慣を身につけることが大切となってきます。

2. 家庭学習、家庭学習習慣について

学力を身につけるためには、「主体的に学ぶ力」が必要です。この力は、みなさん一人ひとりの学習計画に基づき、

継続的に学習することによって身につけていく力です。そして、授業と家庭学習が一体となって自然と身につけていくもの

だと考えています。また、毎年中学3年生を対象に行われている全国学力学習状況調査によると、生活習慣と家庭学習

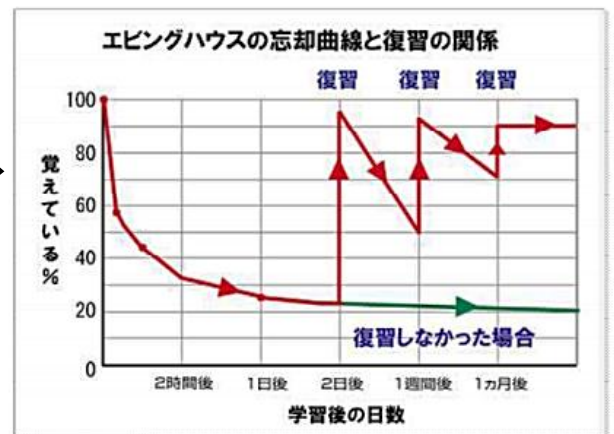
習慣は生徒の正答率に影響していることが調査から分かってきました。このようなことから、子どもの学力を付けさせようし

たときに家庭学習やその習慣は不可欠なものとなっています。

Q.なぜ家庭学習をしないといけないのですか？

⇒ A.人は「忘れるのが当たり前」だからです。

- 家でもう一度勉強することで、忘れることを防げます。
- テスト前に一気に思い出すのではなく、毎日コツコツ思い出していく方が、学力UPの効果は上がります。



<保護者の方へ>

家庭学習の習慣は、お子さまの生活リズムを整える

ことにも効果を発揮します。

「毎日、〇時～〇時までは家庭学習の時間」と、家庭で

設定することをお勧めします。



褒めることも大切



依存から脱けだそう

3. 評価について

令和3年度から学習指導要領が改訂され評価の観点が「知識・理解」「思考力・判断力・表現力」

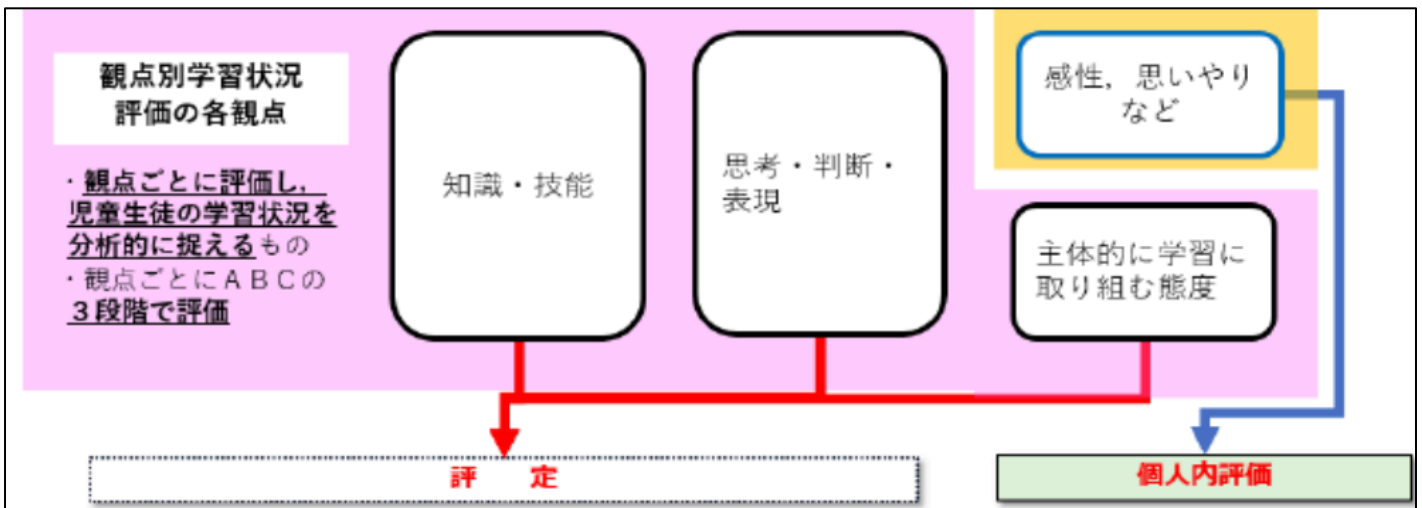
「主体的に学ぶ力」の3観点となりました。

「知識・技能」では、各教科等における知識及び技能の習得状況进行评估します。

「思考力・判断力・表現力」では、各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうか进行评估します。

「主体的に学ぶ力」では、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうかという意志的な側面进行评估します。また、それぞれの項目に対してA、B、Cの評価をします。

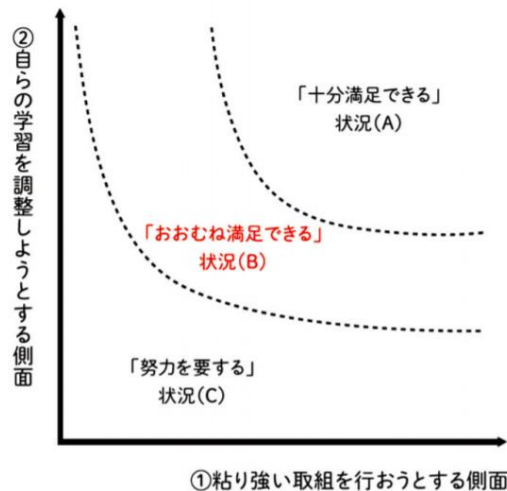
評価のイメージ図



「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

① 粘り強い取り組みを行おうとする側面は、目標達成までやり抜く力を指します。

② 自らの学習を調整しようとする側面は、学習の目的を達成するために工夫することを指します。

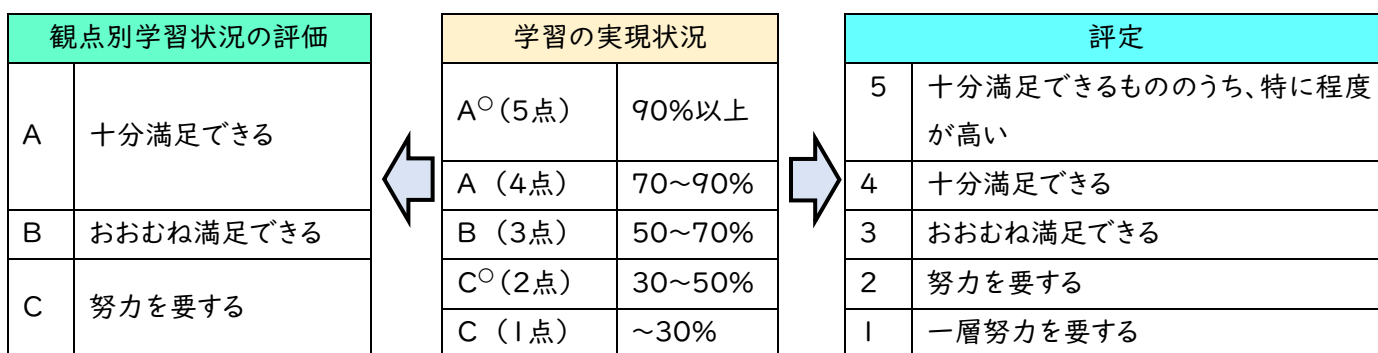


* 文部科学省国立教育政策研究所「指導と評価の一体化のための学習評価に関する参考資料」

具体的な評価の一覧【通知表に載るもの】

観点別学習状況評価 【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】【主体的に学ぶ力】	評 定
A:「十分満足できる」状況と判断されるもの	5:「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの
B:「おおむね満足できる」状況と判断されるもの	4:「十分満足できる」状況と判断されるもの 3:「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
C:「努力を要する」状況と判断されるもの	2:「努力を要する」状況と判断されるもの 1:「一層努力を要する」状況と判断されるもの

具体的な評価の方法(あくまでも1例です)*学習の内容によりパーセンテージは変わることがあります。

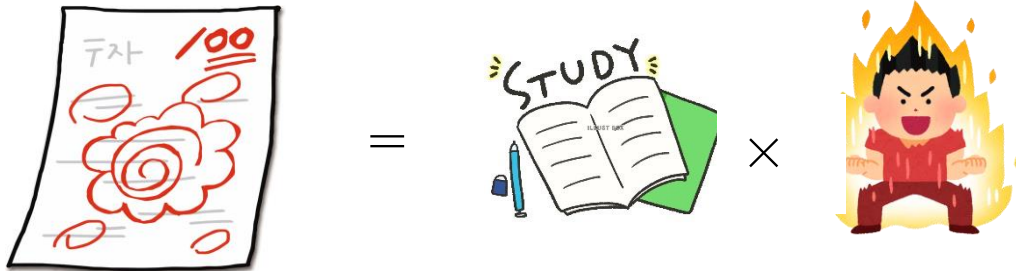


3 観点の合計得点	15 点 14 点	13 点 12 点 11 点	10 点 9 点 8 点	7 点 6 点 5 点	4 点 3 点
評 定	5	4	3	2	1

4. 勉強の仕方、ポイント、アドバイス

勉強の仕方に悩む生徒や保護者の方が多くいるように感じます。そこで、効果的な勉強方法について3つ紹介します。1つでも参考になればと思います。

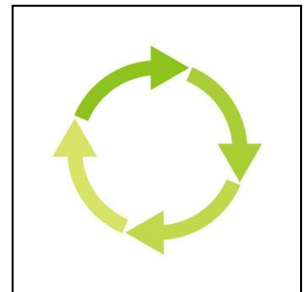
その1 ^{がくしゅうせい} ^か 学習成果 = ^{なに} 何を × ^{いよく} 意欲



最初に言えることは、勉強方法や勉強の仕方だけにとらわれていても成果は出ません。まず、あなたが、どんな気持ちで勉強に取り組むのかが大事です。例えば、よい例としては、次のテストで100点を絶対に取りたい。前回のテストよりも10点伸ばしたい。授業をもっともっと理解したい。などが考えられます。逆に、めんどうくさい、やらされている、早く終わりたい、などのマイナスの気持ちを持っていると結果もマイナスになってしまいます。

その2 ^{こと} 3つの異なるワークを1回するより、^{かい} ^{おな} 同じワークを3回解く

勉強が苦手だけれども、少しでもできるようになりたい!と思う人はぜひこのことを実践してみてください。逆になぜこのことをしないのに勉強がわからないと言っているのかがいつも不思議に思っています。1冊の問題集を1回ただけでは、絶対に覚えることはできません。間違った問題を何回も解くことで理解が深まります。大切なことは何回も同じものに出会うこと。勉強も同じことが言えますよ。



その3 ^{べんきょうじ} ^{かん} 勉強時間より ^{べんきょうりょう} ^お ^き 勉強量で終わりを決める

とにかくすぐに勉強に取り掛かるのもいいですが、まず、今日勉強する見通し(予定)を立てましょう。例えば、「この問題ができるまでやろう」や「15ページできるまでやろう」「ここまで終わらなかつたら寝ない」という意志固めを最初にすることです。逆に、「〇〇時までやろう」というのは、とにかく時間さえきてしまえば終わってしまいますので、椅子に座っていたら時間がきて終わってしまいます。そうすると力はないけど勉強した気持ちだけになってしまい、結果何の問題も解けなくなってしまいます。また、そうなってくるとだんだん勉強をさせられていると自分で認識してしまいます。常に、時間ではなく、勉強量で終わりを決めましょう。



5. なぜ勉強する必要があるのか

べんきょう い み じぶん ひょうげん 勉強をする意味①=自分らしく表現するため

あなたの人生は、あなた自身が組み立てて進んでいく道筋です。このことは、「自己実現」といい、あなたが将来やりたいこと、なりたい職業に近づくことをいいます。勉強することは、あなたがあなたらしい人生を送るためには、必要なことです。

例えば、「〇〇の仕事に就きたい」と言っているだけで、その仕事に必要な力が身につけていなかったとしたらどうでしょう？いつまでたっても、その職業には就けません。つまり、あなたが勉強しないと、「自己実現」できないのです。

べんきょう い み こうきしん しこうりょく ひょうげんりょく こうじょう 勉強をする意味②=好奇心や思考力、表現力の向上

勉強をする意味①でも、書いたように、「将来のために、自己実現のために、良い成績を取る」ということはあります。しかし、「テストで良い点数を取るためだけに勉強をする」ではありません。中学校で様々な教科を学ぶことには大きな意味があります。

(ア) 自分の興味関心がどこにあるのかを、自分で分析したり、その好奇心を自分で伸ばしたりする。

(イ) 課題を解決するための様々な考え方を学ぶことで、思考力を高める。

(ウ) 自分が学んだことや考えたことを相手に分かりやすく伝えることで、表現力を身につける。

これらのように、中学校の間に様々な教科に出会うことで、テストで点数を取る以上に大切なことを身につけることができるのです。

6 東橋内中学校独自のインターネットを活用した授業について

・一人1台タブレットが導入され、授業内でも調べ学習やタブレットを使用した授業が多くなります。各授業での使用方法につきましては各教科担任から指示があると思いますので、その指示を聞いて使用してください。またそれに伴って、「ロイノート」というアプリを利用します。課題提出や友人同士でのまとめ作業など様々な用途に使用できるアプリとなっております。

・e-Learning ポータルサイトでは、津市教育委員会からでている動画など自宅学習で使用できるサイトが上がっています。ぜひ、活用して自宅学習を充実したものにしてもらいたいと思います。

ログイン方法は授業内でお知らせした ID とパスワードをサイト内に打ち、ログインしてください。

ID とパスワードを忘れそうな人は下のところに書いておいてください。

ID: _____

パスワード: _____

特別活動について

特別活動とは、集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質能力を育成することを目指す教育です。

【具体的な教育活動】

特別活動		
学級活動	生徒会活動	学校行事
<ul style="list-style-type: none">・学級や学校の生活上の問題解決・学級内の役割の自覚・一人一人のキャリア形成	<ul style="list-style-type: none">・生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営・学校行事への協力・ボランティア活動などの社会参画	<ul style="list-style-type: none">・入学式、始業式、終業式、終了式卒業式などの儀式・文化祭・体育祭・修学旅行・職場体験学習・ボランティア活動

道徳教育について

道徳教育は、よりよく生きるために、以下の4つの内容を学習し、人間としての生き方についての考えを深めることが目的です。

道徳教育の内容（年間35時間）

- A 主として自分自身に関する事
- B 主として人との関わりに関する事
- C 主として集団や社会との関わりに関する事
- D 主として生命や自然崇高なものとの関わりに関する事